

株式会社ハイテックス

実証済技術

循環式し尿処理槽 / Circulation Water Closet (水使用－生物処理－薬剤添加(酵素剤))

実証番号 自然地域トイレ：030-1501

導入先：導入時期

滑川市役所 滑川運動公園	：平成24年2月	高岡市役所能登半島国定公園内二上山公園	：平成24年11月
砺波市役所 庄川水辺プラザ公園その1	：平成25年3月	(一財)C.W.ニコル・アフンの森財団アフンの森	：平成25年4月
砺波市役所 庄川水辺プラザ公園その2	：平成25年10月	黒部市役所 黒部川右岸 中之口公園	：平成25年9月
砺波市役所 庄川水辺プラザ公園その3	：平成25年11月	(公財)河川財団荒川扇健康公園	：平成26年2月
(公財)河川財団多摩川健康公園	：平成26年4月	清水建設(株)陸前高田市内災害復興事業	：平成26年5月
(公財)河川財団荒川扇健康公園	：平成27年2月	富山市役所常願寺川パークゴルフ場女子用	：平成28年1月
富山市役所常願寺川パークゴルフ場男子用	：平成28年2月	黒部市役所黒部川左岸桜づつみ公園	：平成28年4月
(株)善興社東京江東区	：平成28年10月	京都市観光トイレ補助事業愛宕神社女子2基	：平成29年6月
京都市観光トイレ補助事業愛宕神社男子1基	：平成29年7月		

※その他「快適トイレ」を中部山岳国立公園や国交省発注の公共工事、防衛省のイベント等にレンタル採用



冬季の様子



写真1 導入事例 ((一財)C.W.ニコル・アフンの森財団 アフンの森)

ETV に関する事業者様のエピソード

ETV事業での実証後、全国の市町村からの問合せが増加した。また、今までは民間企業からの問合せがほとんどない状況であったが、コンサルタントをはじめ、し尿の放流が困難な大駐車場を保有するバス会社等より多くの問合せを受けるようになり、実証の効果を実感している。

技術概要

ライフラインの未整備地区における屋外トイレは、水道・下水道配管が必要であり、下水道が無い場合には、し尿浄化槽と電気配線が必要である。その費用は高額で、使用頻度を考慮すると、非常に割高となる。これらの課題を全て解決したのが「太陽光水洗」である。

その特徴は循環型処理装置に清水を投入し、し尿を微生物処理による浄化を図り、その水を水洗水として循環使用できることである。また、何回も使用し満水になったら、バキュームカーで汲み取り、し尿処理施設で処理するというシステムは、排水先の確保の必要もなく、管理も容易で、非常に衛生的にし尿処理される。それに加え、より大きな特徴は、水処理システムの消費電力を極力省エネ化することにより、小型独立電源装置が本体と一体化できたことである。また、移動も容易にできることから、ライフラインの未整備地区での利用とともに、災害対策用にも利用できるトイレである。

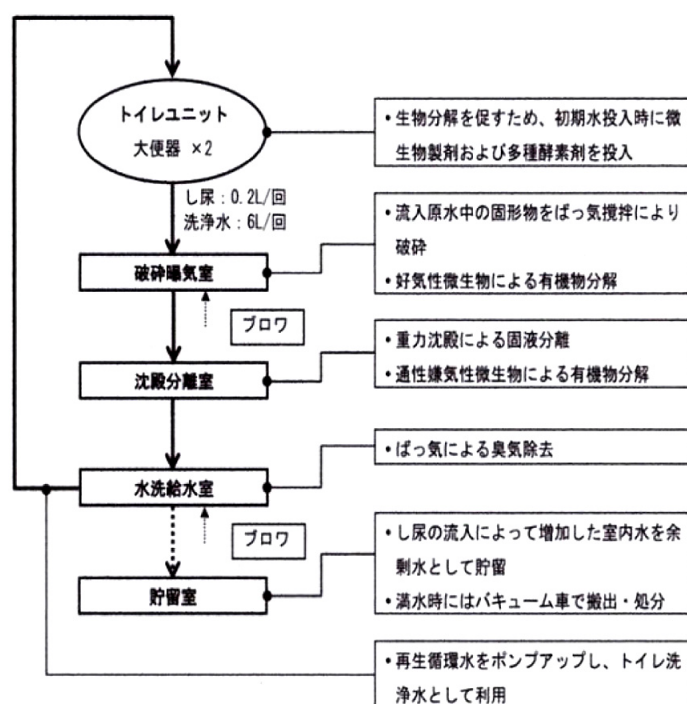
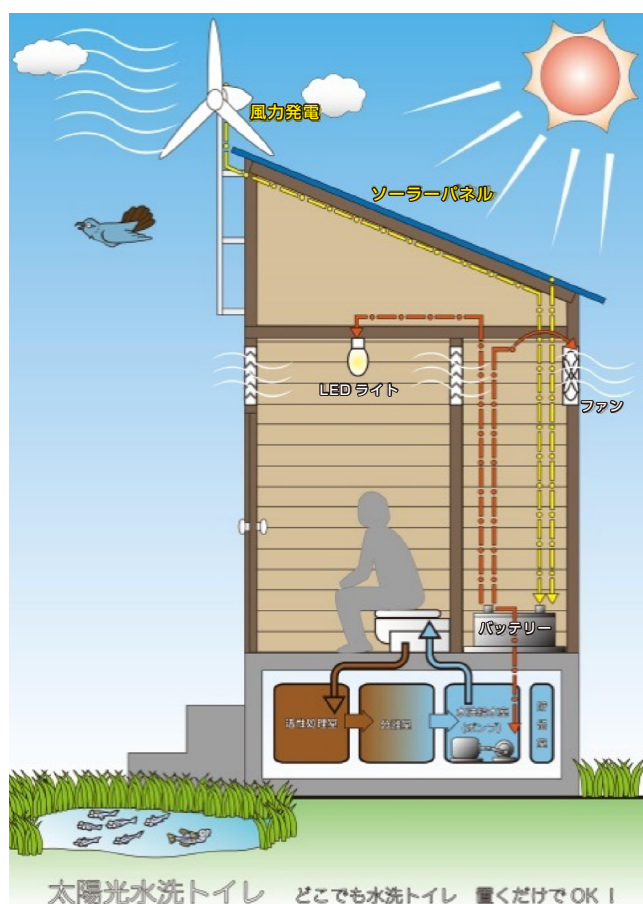


図1 フロー図

企業情報・連絡先

株式会社ハイテックス

〒939-0401 富山県射水市水戸田 2818

TEL : 0766-53-0288 FAX : 0766-53-0288 Mail : honda@po7.canet.ne.jp WebSite : <http://www.eco-hitech.jp/>

当資料に関して ETV に関する事業者様のエピソード及び技術概要については、

事業者様の責任においてご紹介いただく内容であり、環境省及び実証機関は、内容に関して一切の責任を負いません。

環境省 環境技術実証事業

事業の詳細、その他の実証結果はウェブサイトに掲載しております。 <http://www.env.go.jp/policy/etv/>